

## 「ご飯でお腹からやせる・強い体をつくる食べ方」&食味比較と試食会



8月1日(月)(公財)栃木県学校給食協会にて、小中学校・幼稚園等の学校栄養士及び児童を持つ父兄を対象に、栃木県が開発した品種「なすひかり」をはじめとした「とちぎのお米」に対する理解を深めてもらい、給食や学校行事での利用促進や認知度向上を、更にはイメージアップに繋げることを目的に、お米についての研修会を実施した。

第1部では、マスコミでの、お米が太るとい誤解を払拭するため、“五ツ星マイスターに聞く「お米がく」「お米のこだわり・冷やごはんダイエット・レシピにあった米選び」と題し、講師澁谷梨絵先生の講演。また、第2部の調理実習では、美味しいごはんの炊き方や炊き上がりのごはんの保存方法など、ごはんについての豆知識やお米銘柄にあうレシピを調理した。最後に、本格的な食味官能試験のやり方を真似て、県内お米3銘柄プラス県外魚沼産コシヒカリの食味比較を実施し、県産米の食味の良さをアピールした。



## 2016サマーフェスティバルin海ほたる～県産農産物の安全安心PR

8月4日(木)東京湾アクアライン海ほたるパーキングエリアにて、栃木県をはじめとする関東6県及び福島県・新潟県による観光情報の提供や各県の特産品の特別販売などが行われる夏休み恒例のイベントが開催された。

当協会は県産農産物の認知度向上や消費拡大等を図るため、イベントブースにおいて、関係機関と連携しながら旬の農産物(夏野菜・特A米・アユ・しいたけ)の試食販売を行うとともに、アンケート調査の実施や安全安心チラシの配布等を通じて安全で安心のできる農産物を提供していることを県外の消費者へアピールした。



## いちご王国グランプリ表彰式・いちご王国推進会議を開催

8月8日(月)に栃木県庁講堂で、第10回いちご王国グランプリ表彰式を開催し、生産者及び関係者約120名が参加した。グランプリは品質や収量など優秀ないちご農家を表彰するために行われた。予備審査を経て、出品された9点の中から、大賞並びに農林水産大臣賞をJAはが野の日向野幸雄さん、みや子さんご夫妻が受賞した。

表彰式後のいちご王国推進会議では、栃木県農政部生産振興課の田邊主査から「いちご王国とちぎ戦略」について説明があり、「15-5-5(いちごGOGO)運動」を推進していくことが報告された。また、同課の松本主査からは「災害に強い施設園芸産地づくりプログラム」の紹介がされた。講演内容についてのアンケートでは、「大変参考になった」「少しは参考になった」という回答が9割を占めた。



## 栃木県冬春トマトグランプリ表彰式・栃木トマト産地改革研究会を開催

8月10日(水)に栃木県庁講堂で、第9回栃木県冬春トマトグランプリ表彰式を開催し、生産者及び関係者約120名が参加した。今年度のグランプリは、越冬長期取りの部で行われた。予備審査を経て、出品された9点の中から、大賞並びに農林水産大臣賞をJAうつのみやの野口和宏さんが受賞した。野口さんは、2年前かいよう病のためグランプリを途中断念。今回それを乗り越えた大賞受賞。

表彰式後の栃木トマト産地改革研究会では、種苗メーカー4社からトマトの有望品種の紹介があり、県農業試験場の田島嘉存技師からはトマト促成長期取り品種比較試験の結果について説明があった。講演内容についてのアンケートでは、多くの方が種苗会社の品種紹介が参考になったと答えていた。



## ◆ こんにゃく作況調査を実施

8月9日(火)に平成28年度第1回目の作況調査を実施した(鹿沼市、茂木町)。両産地とも、6～7月の降水量が平年よりも少なく生育が小さいところも見られるものの、全般的には作柄は平年並みで推移している。今後も、9月・10月に2回目・3回目の調査を予定している。

## ◆ 東武ホテルレバント東京「栃木フェア」での「なすひかり」PRの開催について



東武ホテルレバント東京内レストランにて、栃木県産農産物を使用したレストランフェア(7/1～8/31)を開催している。その開催に伴い、栃木県オリジナル品種「なすひかり」メニューの提供や「真空脱気米」のPR販売を8月20日に開催し、消費拡大やホテルへの利用促進を図った。レストランでは、なすひかりを使用した、ちらし寿司やチャーハン・カレーを提供し、甘味があり美味しい。と、お客様からも好評だった。



## ◆ 学校法人三友学園「夏休み食堂」での栃木県産米特A3名柄PR」フェアの開催



8月22日(月)～27日(土)の6日間、宇都宮市学校法人三友学園(調理師専門学校)にて、将来料理人を目指す学生の意識向上を目的に、「夏休み食堂」を開催した。当協会では、栃木県産米特A3銘柄獲得PRとして日替わりで提供し、将来有望な料理人卵及び県内の消費者へ、栃木県米の美味しさをPRし、ブランド力の向上や消費拡大を図った。



## ◆ りんどう研究会先進地視察研修会

栃木県りんどう研究会は、8月25日(木)～26日(金)の2日間、長野県の箕輪町と諏訪地方を視察し、現地の生産者と意見交換を交えながら今年も視察研修会を実施した。

視察先の、りんどう育種育苗を手がけている(有)スカイブルー・セトでは、これまで毎年新品種を開発していたが、ここ2～3年は新品種は出していない。品種の固定したい苗の供給に力を入れているとのことである。

県内では、8月に「るりおとめ」のシリーズ品種で、新しく2品種がお披露目となり、市場へと出荷がなされ評価も良く、これから関係者一体となってPRに努めたい。



- 7日(水) …… 栃木県トルコギキョウ研究会総会 (JA足利営経プラザ)
- 8日(木) …… とちぎ元気アピールキャンペーン (東京:とちまるショップ)  
～9日(金)
- 13日(火) …… みずほ銀行大手町本部ビル「栃木フェア」(東京:みずほ銀行大手町本部)  
～15日(木)
- 16日(金) …… NHK宇都宮放送局ときめきとちぎ「とちぎの梨」放送 (NHK宇都宮)

今後の予定



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会(平成28年9月発送)

TEL 028-616-8787 FAX 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/>

